

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和3年8月6日

施設名	高知県立人権啓発センター	所管課	人権・男女共同参画課
-----	--------------	-----	------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	(公財)高知県立人権啓発センター	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日
施設所在地	高知市本町4丁目1番37号		
事業内容	1. 施設利用に関する業務 ・施設利用の許可等 ・施設利用の許可の取消し等その他の利用の許可に関する業務 (施設:ホール、視聴覚室、図書資料室兼閲覧室) 2. ホール使用料の徴収に関する業務 3. 施設および設備の維持・管理 清掃、警備、電気、設備の保守点検等		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 面積: 丸ノ内ビル(3,453.4㎡)内4F～6F(1,443.81㎡) 施設: 4F 視聴覚室(定員48人)(利用前日までに申請。 ただし、人権に関する利用に限る。) 5F 図書資料室兼閲覧室 6F ホール(定員270名)(利用10日前までに申請) 開館時間: 9:00～17:00 休館日: 土、日、祝祭日及び年末年始		
職員体制	常勤職員:7人 非常勤職員:5人 臨時職員:1人 合計:13人 (職員数はR2年4月1日現在)		

## 2 収支の状況

単位:千円

		令和元年度(決算)	令和2年度(決算)	令和3年度(予算)
収入	県支出金	10,520	10,618	10,398
	使用料・手数料	0	0	0
	その他	0	0	0
	収入計 (a)	10,520	10,618	10,398
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	9,927	9,924	10,029
	人件費	357	357	369
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	10,284	10,281	10,398
収支差額 (a)-(b)		236	337	0

### 3 利用状況

	令和元年度(実績)	令和2年度(実績)	令和3年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	18,802	5,845	10,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成25年5月から「意見箱」を設置している。</li> <li>・例年、ホール利用団体へのアンケートや「意見箱」に複数の意見が寄せられるが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が大幅に減少したこともあり、要望等はなかった。</li> </ul>		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策		
③その他特記事項	○ その他		

### 4 令和2年度業務評価

項 目	状 況 説 明																
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本協定書に基づき適正に管理運営されている。</li> <li>・消防計画による消防訓練を丸ノ内ビル全体として(社福)高知県社会福祉協議会と合同で実施している。</li> <li>・平成18年度からAEDを設置。令和2年度、耐用年数を勘案し、機器を更新。センター利用者の緊急時に対応できるよう努めている。</li> <li>・また、日々の点検確認やAEDの電池交換も行われている。</li> <li>・地震対策マニュアルをビルの管理者である(社福)高知県社会福祉協議会と作成した。(平成24年9月)</li> <li>・備品管理については、耐用年数を超え、長期間使用していない備品が多数あったため、備品の状態を両者で確認後、適切に廃棄した。</li> <li>・物品購入は、再生紙購入等「高知県グリーン購入基本方針」に基づき行っている。</li> <li>・平成23年度から「高知県庁環境マネジメントシステム」に取り組んでいる。</li> <li>・施設賠償責任保険の補償範囲や金額、特約等は適切である。</li> <li>・個人情報の保護については、(公財)高知県人権啓発センター個人情報保護要綱等を設けるとともに、これに基づき適正に執行している。</li> </ul>																
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利便性向上のため、ホームページ上に利用申請書や予約状況を掲載している。</li> <li>・また、予約状況を随時更新する等、利用者の立場に立った配慮がなされている。</li> <li>・令和2年度は、「2020人権週間」広報啓発事業をきっかけに、SNS (Fasebook、Twitter、Youtube)を活用し、幅広い層に向け情報発信を実施した。</li> <li>・コロナ禍にあっても来館者が安心・安全に利用できるよう、地方創生臨時交付金等を活用し、サーモグラフィや空気殺菌装置等を購入した。また、オンライン研修等の実施に向け、インターネット回線を敷設した。</li> <li>・令和3年度にはトイレの改修工事を実施予定。</li> </ul>																
③利用実績	<p>利用人員(利用回数)の年度推移</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6Fホール</td> <td>17,127人(154回)</td> <td>17,145人(154回)</td> <td>4,662人(77回)</td> </tr> <tr> <td>視聴覚室</td> <td>974人(38回)</td> <td>820人(27回)</td> <td>440人(22回)</td> </tr> <tr> <td>ライブラリー</td> <td>731人</td> <td>837人</td> <td>743人</td> </tr> </tbody> </table>		平成30年度年度	令和元年度	令和2年度	6Fホール	17,127人(154回)	17,145人(154回)	4,662人(77回)	視聴覚室	974人(38回)	820人(27回)	440人(22回)	ライブラリー	731人	837人	743人
	平成30年度年度	令和元年度	令和2年度														
6Fホール	17,127人(154回)	17,145人(154回)	4,662人(77回)														
視聴覚室	974人(38回)	820人(27回)	440人(22回)														
ライブラリー	731人	837人	743人														

④収支の状況	<p>ホールの使用料は昨年と比較し減少。 新型コロナウイルス感染症及び照明設備更新工事に伴うホールの一時、貸出し停止が影響している。</p> <p>※ ホール使用料</p> <table border="0"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,951,150円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,739,790円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1,530,150円</td> </tr> </table>	平成30年度	2,951,150円	令和元年度	2,739,790円	令和2年度	1,530,150円
平成30年度	2,951,150円						
令和元年度	2,739,790円						
令和2年度	1,530,150円						
総合評価	<p style="text-align: center;">B</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理においては、丸ノ内ビルの管理者である(社福)高知県社会福祉協議会と連携し、仕様書どおりの業務が遂行されていた。</li> <li>・利用者へのサービスについては、利用者の要望に柔軟かつ速やかに対応できている。</li> <li>・情報発信については、HPや季刊誌、SNS (Fasebook、Twitter、Youtube)を活用し、積極的に取組を周知できている。</li> <li>・施設設備の老朽化に関しては、段階的に更新を実施中。 ※令和2年度は照明設備更新工事、令和3年度はトイレ改修工事を予定している。</li> <li>・備品管理については、耐用年数を超え、長期間使用していない備品が多数あったため、備品の状態を確認後、適切に廃棄した。</li> </ul> <p>以上のことから、概ね仕様書の内容どおりに適正な管理が行われたと認められる。また、施設の貸し出しについては、新たにホールや視聴覚室にインターネット回線を敷設し、オンラインセミナーや研修等に対応できるよう整備した。今後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を講じながらも、施設を積極的に利用いただけるよう広報等の取組をお願いしたい。</p>						

**【評価の目安】**

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの